

「チーム品中」



3年生は入学試験に向けて、2学期末から授業後に約20分間の面接練習を行っています。各担当の先生からの模擬面接指導です。はじめて面接を受けるのですから緊張して当然です。練習する3年生はその所作から事前にしっかり練習してきた様子がうかがわれました。質問する中で「品野中学校はどんな学校ですか」と尋ねると、

「はい、あいさつがしっかりできる学校です。分離礼をしっかりとしています」

「はい、伝統を重んじる学校です。体育祭の応援合戦ではたくさんのことを学びました」

「はい、学び合い、教え合いができる学校です。授業で仲間から教えてもらえるので助かりました」

と、様々な答えが返ってきました。何を話すかは人それぞれですが、この品中で学んだことに胸を張って答える一生懸命な姿に感心しました。

さて、入試制度が今年度から新しくなり、すべての入試日程が早まりました。いよいよ本番を迎えます。実力が発揮できるよう最善の準備をして臨んでほしいと思います。

昨年の12月24日、冬休みに入るのを待ってたかのように雪が降りました。朝、真白な世界に驚きました。久しぶりに雪化粧をした品中はどこを見ても美しく、清らかでした。その後は比較的穏やかな陽気が続き、兎年の新年を迎えました。休日にテレビをつけると、アメフトやラグビー、サッカー、駅伝などなどたくさんのスポーツを観戦することができました。

昨年末の終業式も、6日の始業式もZOOMによるオンラインで行いました。私はカメラに向かって話しながらも、大型ビジョンには全クラス、全校生徒が映し出されており、子どもたちの元気な姿、真剣な表情を見ることができました。まとめの学期を迎えるにあたって伝えたかったテーマは「絆」。終業式ではあのサッカー日本代表の1シーン「三苫の1ミリ」から、そして、始業式では箱根駅伝の「襷（たすき）」から、絆について考えました。3学期はまとめの学期、短い学期です。特に3年生はわずか約40日。「チーム品中」として培ってきた絆を一層深めてほしいと願います。そして、最後の日に、「このクラスで良かった、この学年で良かった、品中で良かった」、誰もがそう思えるように1日1日を大切に学びを深めてほしいと願います。